

新庁舎整備に関する市民アンケート調査結果（概要）

令和5年11月28日（火）
魚津市新庁舎整備検討委員会

魚津市新庁舎整備基本構想の策定に当たり、「市民アンケート」「中学生アンケート」の2つのアンケート調査を実施しました。

◇調査概要

	市民アンケート	中学生アンケート
調査地域	魚津市全域	魚津市内の中学校2校(東部中学校、西部中学校)
調査対象	魚津市在住の方	中学3年生の生徒
調査時期	令和5年9月1日～10月1日	令和5年9月15日～10月1日
依頼方法	<ul style="list-style-type: none"> ・Webアンケート ・公共施設(本庁舎、健康センター、公民館、コミュニティセンター)のエントランス付近に調査票及び回収箱を配架 ※調査票にはQRコードも記載 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査票を直接配布
回答方法	<ul style="list-style-type: none"> ・Webで回答 ・各施設内に設置した回収箱へ調査票を投函 ・調査票に記載されたQRコード等からWebで回答 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査票を学校が取りまとめ、市に送付

◇回答結果

	①調査票	②WEB	合計
市民アンケート	87人	861人	948人
中学生アンケート	236人	—	236人

◇設問構成

カテゴリ	設問の概要
回答者の属性	居住地、性別、年齢、職業
新庁舎について	1. 重要だと思う市民サービス
	2. 期待する行政手続きの方法
	3. 新庁舎に求める重要な機能
	4. 新庁舎にあれば利用したいスペースや設備
	5. 新庁舎の整備に対する自由意見
現在の市庁舎について	6. 利用した頻度
	7. 訪れたことのない理由
	8. 交通手段
	9. 主な利用目的
	10. 訪れた用件
	11. 滞在した時間
	12. 利用時に困ったこと

◇市民アンケートの回答者属性 (中学生アンケート分を含まない)

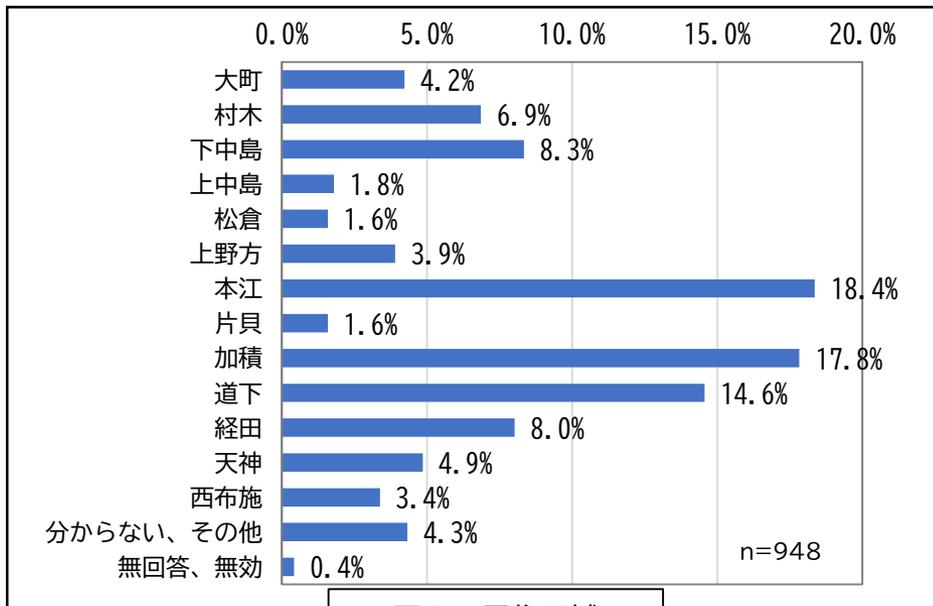


図1 居住区域

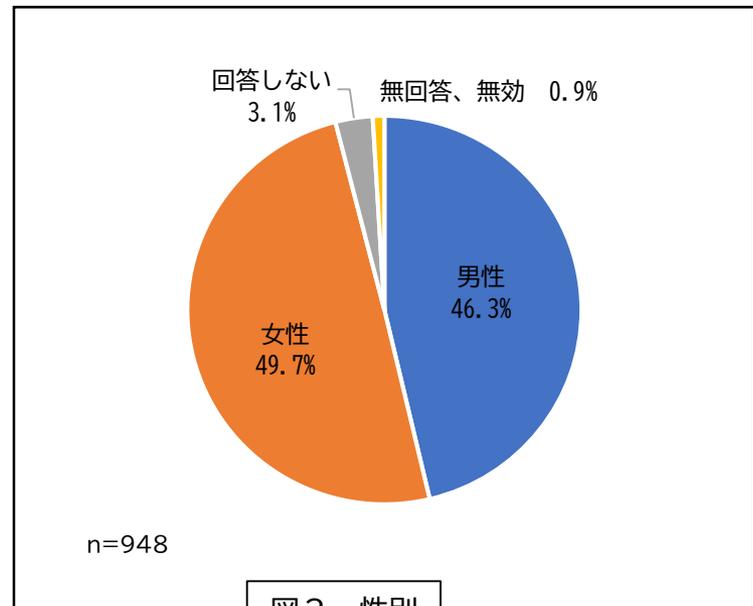


図2 性別

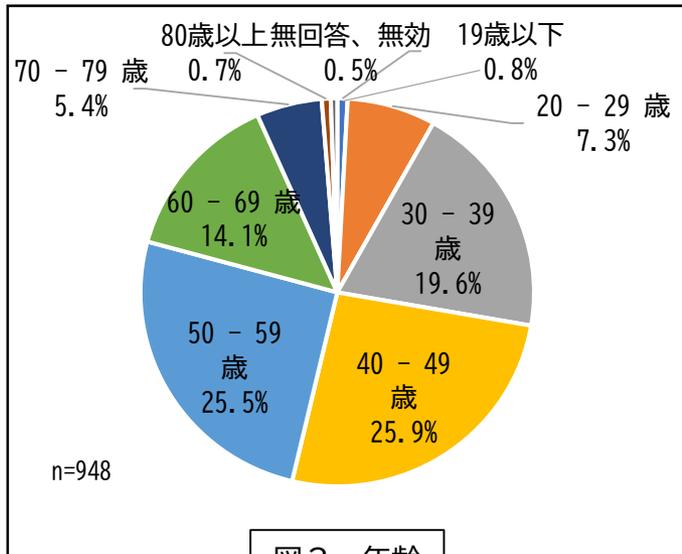


図2 年齢

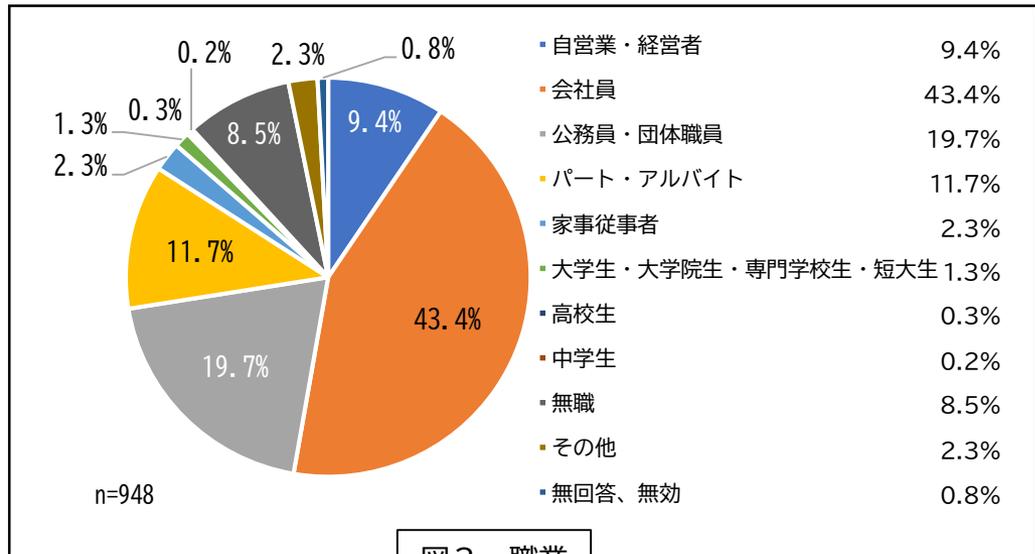
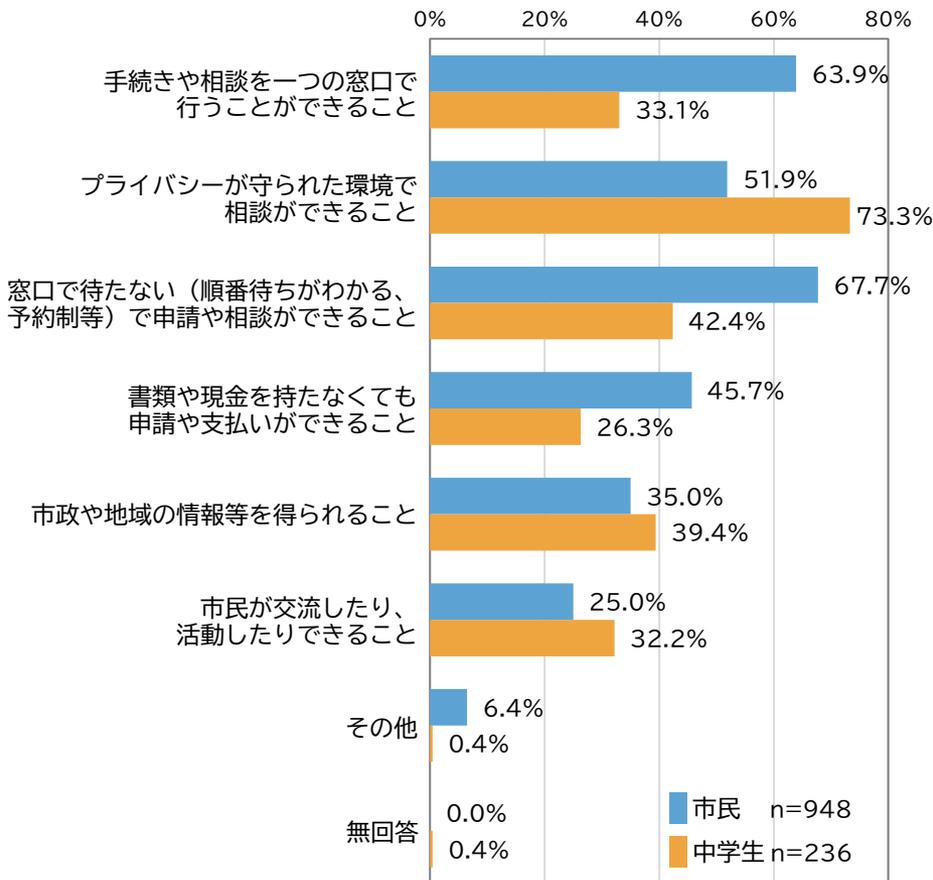


図3 職業

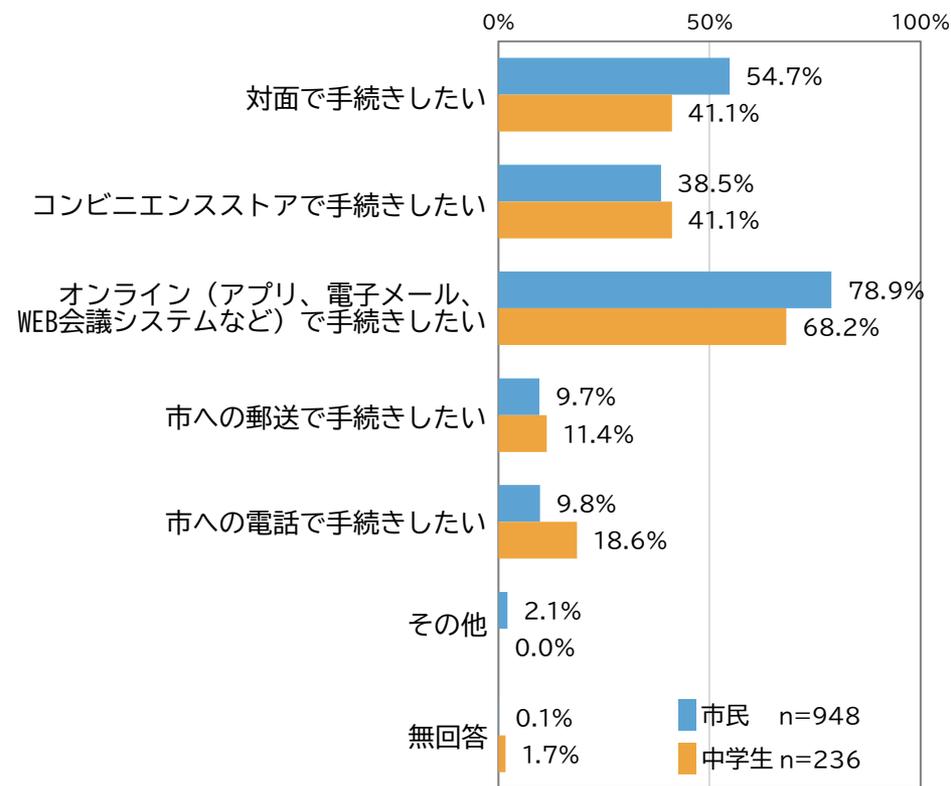
【新庁舎について】

1.重要だと思う市民サービス



→市民アンケートでは、「窓口・申請」に関する内容が高くなり、中学生アンケートでは、「プライバシーが守られた環境で相談ができること」の回答割合が、最も高くなっています。また、「市政や地域の情報等を得られること」の回答割合が、市民アンケート、中学生アンケートともに高くなっています。

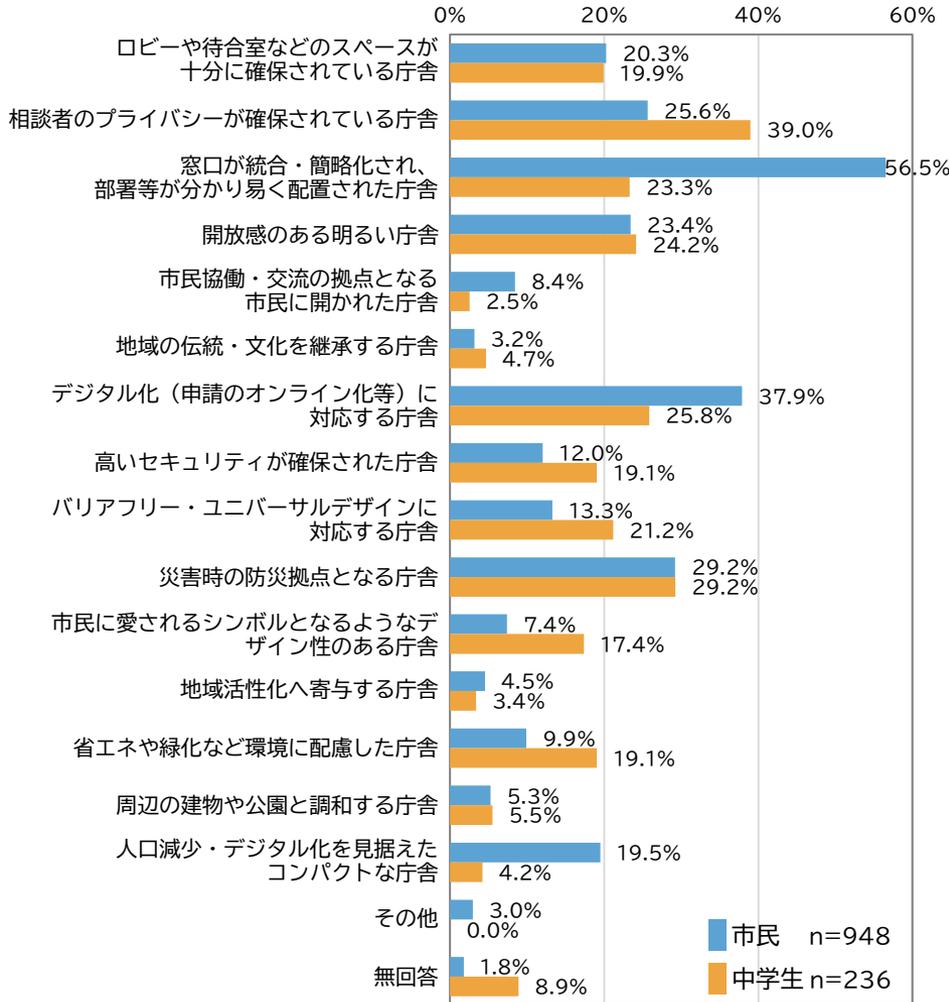
2.期待する行政手続き方法



→市民アンケート、中学生アンケートともに、「オンライン（アプリ、電子メール、WEB会議システムなど）で手続きしたい」が最も高くなっています。次いで「対面で手続きしたい」の回答割合が、市民アンケート、中学生アンケートともに高くなっています。

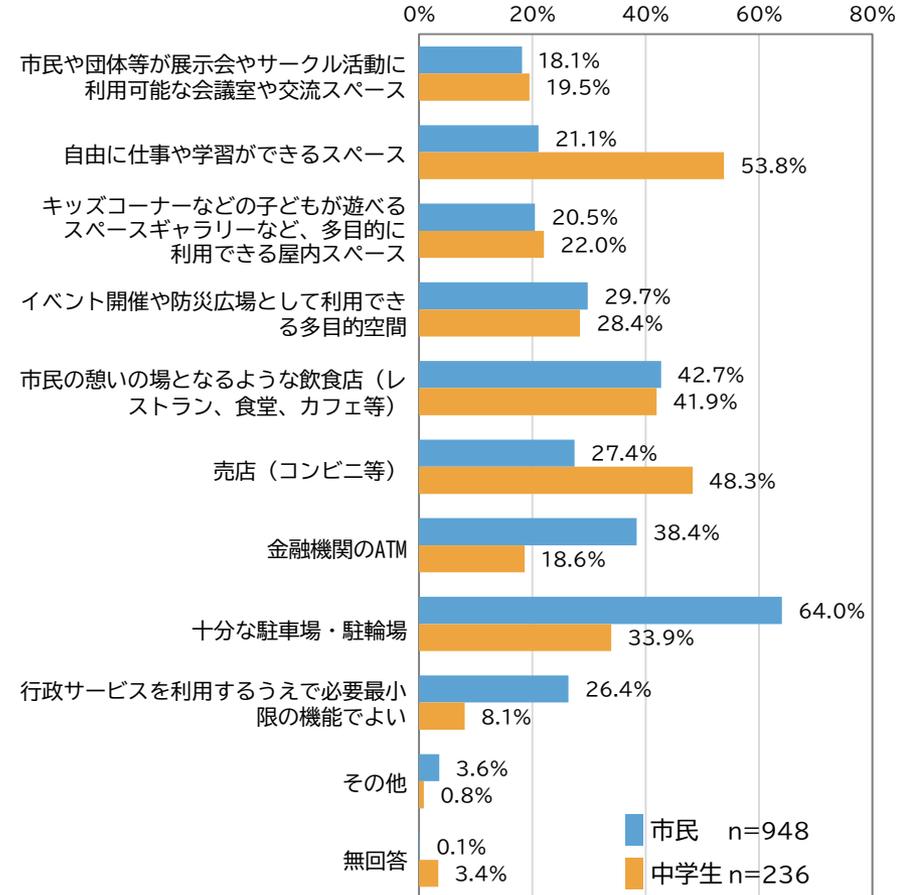
【新庁舎について】

3. 新庁舎に求める重要な機能



→市民アンケートでは、窓口・申請手続きに関する内容が高くなり、中学生アンケートでは、「相談者のプライバシーが確保されている庁舎」が最も高くなっています。次いで「災害時の防災拠点となる庁舎」の回答割合は、市民・中学生ともに高くなっています。

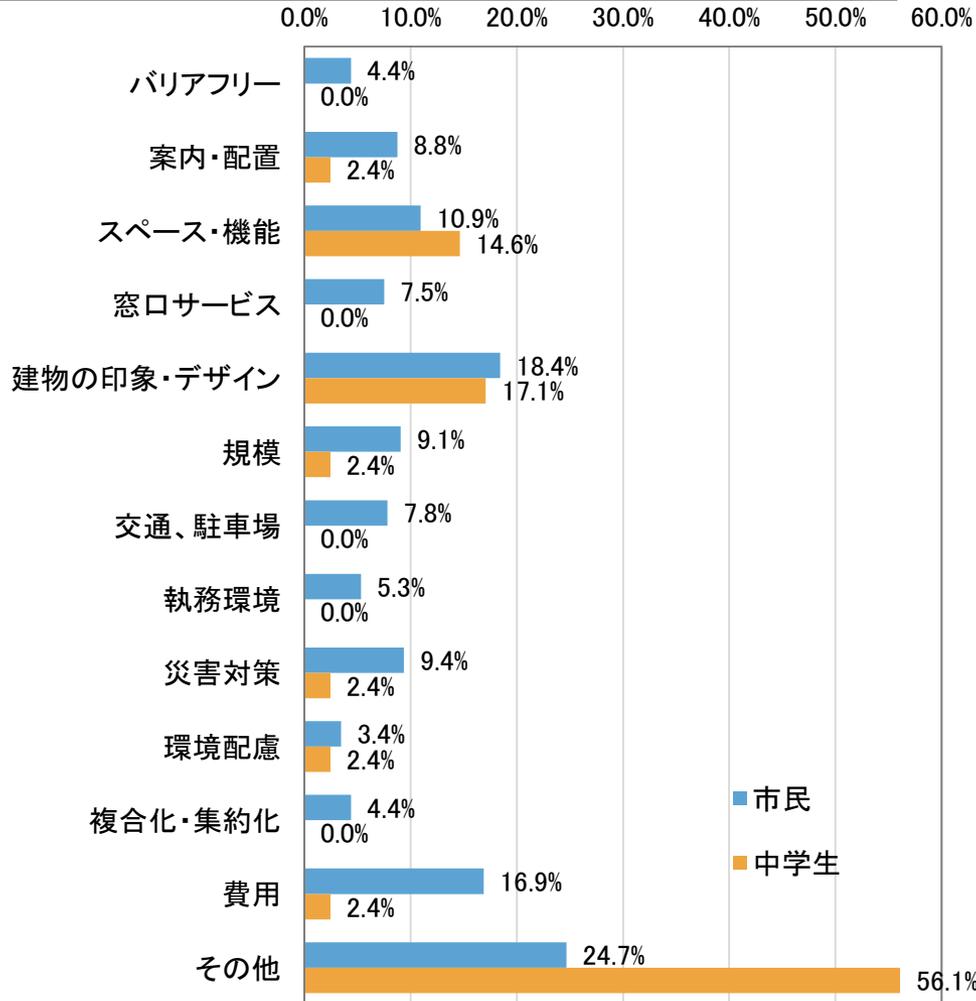
4. 新庁舎にあれば利用したいスペースや設備



→市民アンケートでは「十分な駐車場・駐輪場」が最も高くなっており、中学生アンケートでは「自由に仕事や学習ができるスペース」が最も高くなっています。次いで、中学生アンケートの「売店（コンビニ等）」が高く、「市民の憩いの場となるような飲食店（レストラン、食堂、カフェ等）」の回答割合が、市民アンケート、中学生アンケートともに高くなっています。

【新庁舎について】

5.新庁舎の整備に対する自由意見



新庁舎整備への意見（市民：n =320 中学生：n=33 複数回答）

市民アンケートでは、新庁舎整備への自由意見について320の回答があり、中学生アンケートにおいては33の回答がありました。それらの意見を左記表に示す分類に基づき整理しました。（全意見は、参考資料を参照）

→市民アンケートでは、「建物の印象・デザイン」に関する意見が最も高くなっています。続いて、「費用」や「スペース・機能」についての回答割合が高くなっています。

その他の意見として、「早く整備した方が良い」や「市の既存施設を有効活用してはどうか」との回答がありました。

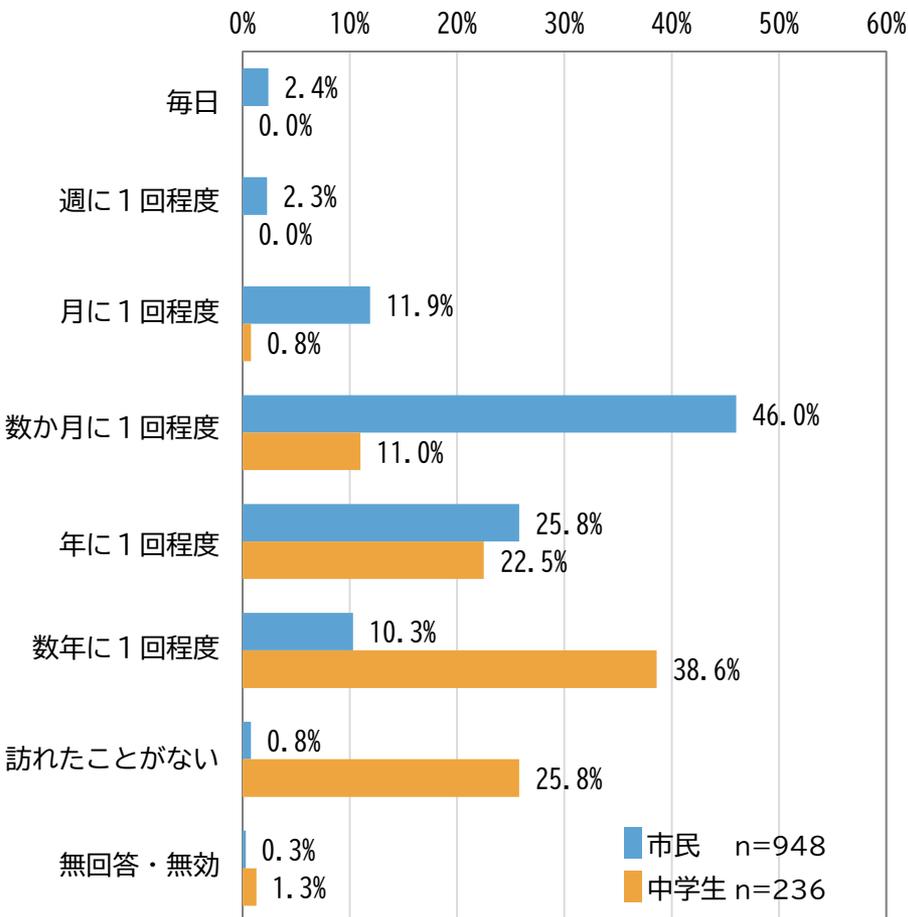
→中学生アンケートでは、「建物の印象・デザイン」や「スペース・機能」についての回答割合が高くなっています。

その他の意見として、「新庁舎整備に肯定的な意見」に関する内容が多く見られました。

※回答の中には、複数の分類項目に該当する意見もあるため、各分類項目の合計が100%になりません。新庁舎整備への意見（市民n =320 複数回答）（中学生n =33 複数回答）

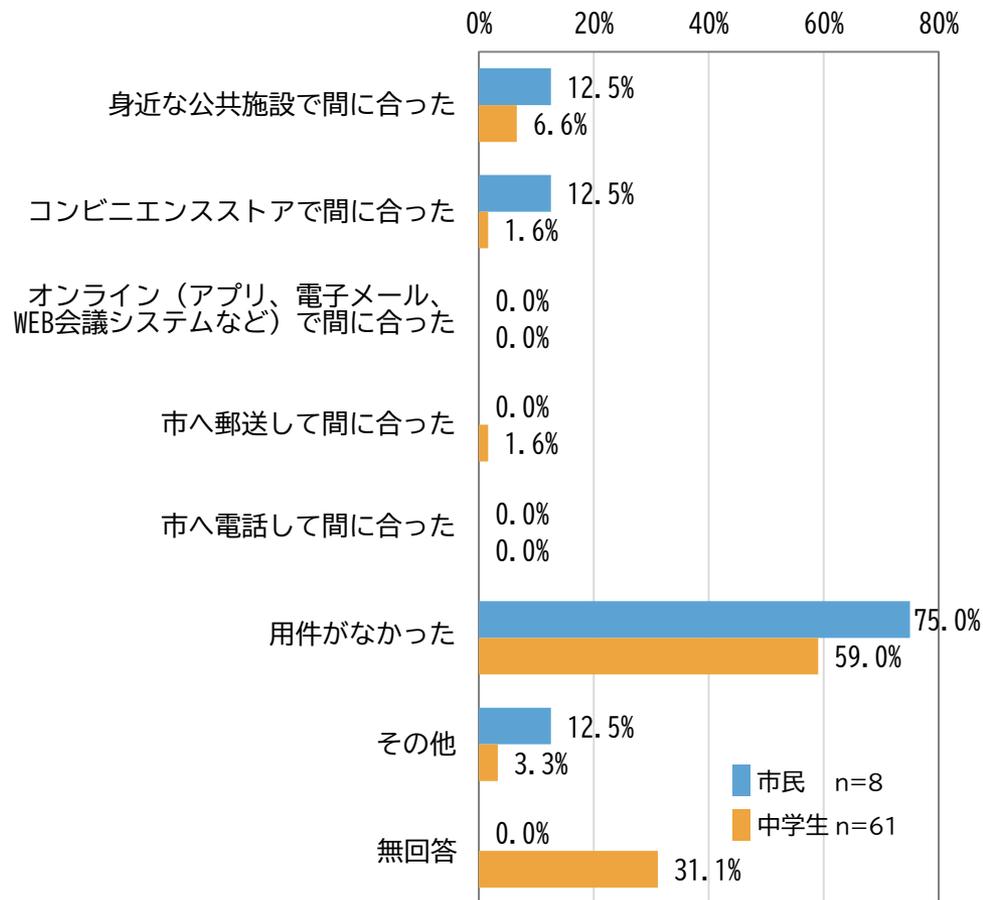
【現庁舎について】

6. 市庁舎を利用した頻度



→市民アンケートでは、「訪れたことがない」人は少なく、「数か月に1回程度」が最も高くなっていますが、中学生アンケートでは、「数年に1回程度」が最も高く、次いで「訪れたことがない」の回答割合が高くなっています。

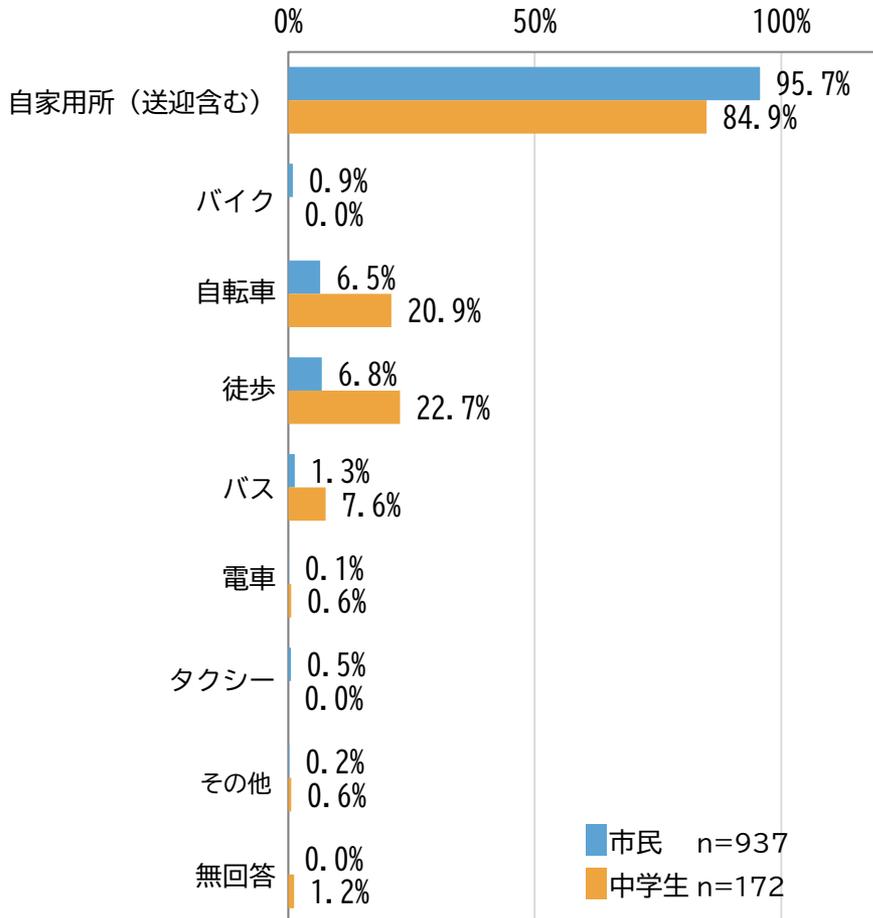
7. 市庁舎に訪れたことがない理由



→市民アンケート、中学生アンケートともに、「用件がなかった」が最も高くなっています。次いで市民アンケートの「身近な公共施設で間に合った」「コンビニエンスストアで間に合った」の回答割合が高くなっています。

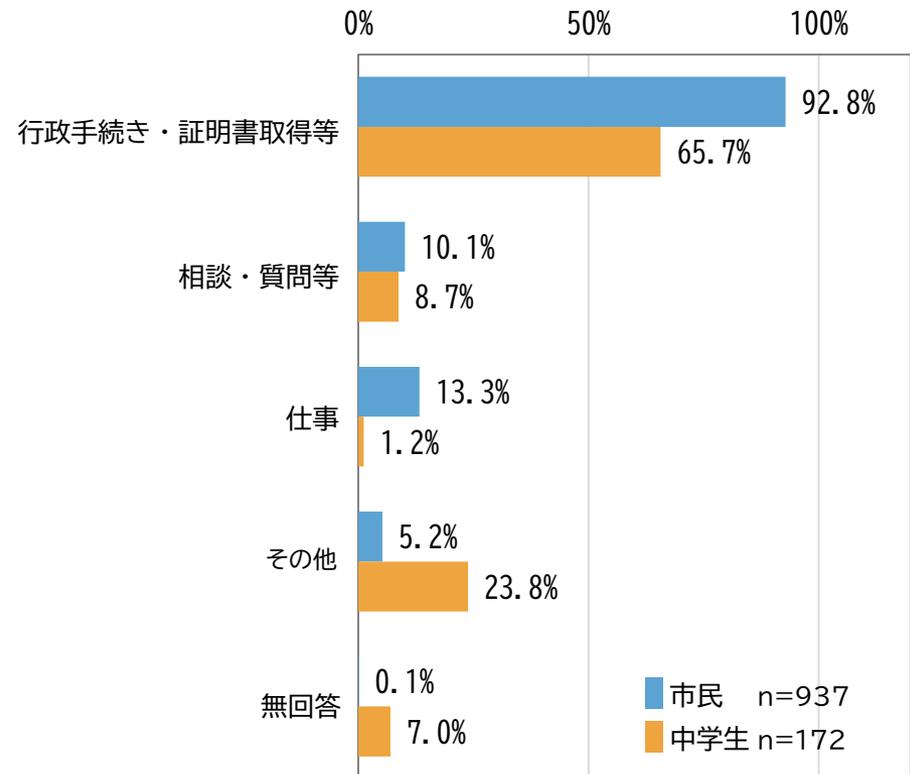
【現庁舎について】

8. 市庁舎までの交通手段



→市民アンケート、中学生アンケートともに「自家用車（送迎含む）」が最も高く、次いで「徒歩」や「自転車」による交通手段の回答割合が高くなっています。

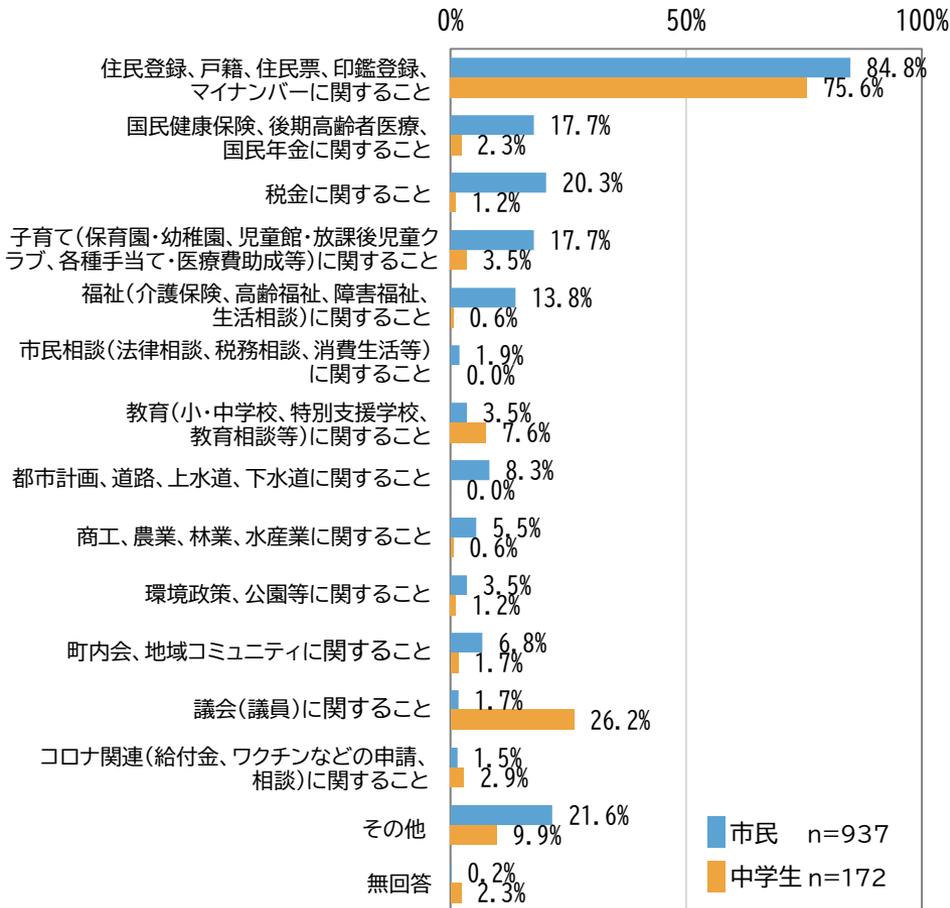
9. 市庁舎の主な利用目的



→市民アンケート、中学生アンケートともに「行政手続き・証明書取得等」が最も高く、次いで「相談・質問等」が高くなっています。また、市民アンケートでは、「仕事」についても回答割合が高くなっています。

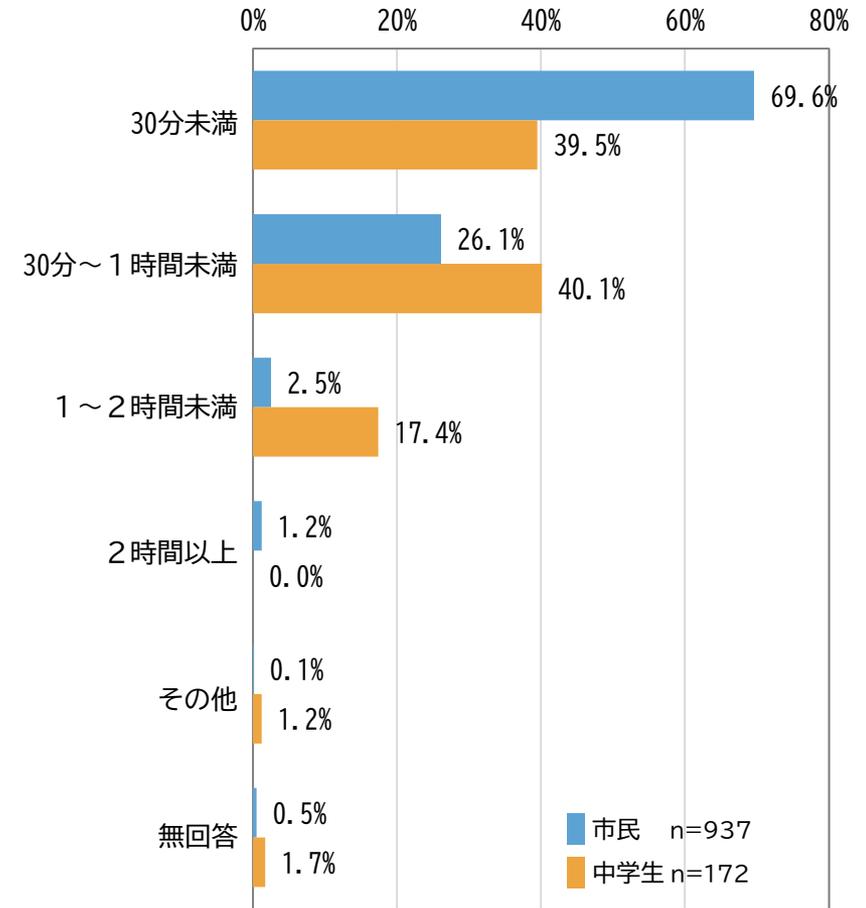
【現庁舎について】

10. 市庁舎に訪れた用件



→市民アンケート、中学生アンケートともに「住民登録、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーに関すること」が最も高くなっています。次いで、市民アンケートでは「税金」や「子育てに関すること」「国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金に関すること」が高く、中学生アンケートでは「議会(議員)に関すること」「教育(小・中学校、特別支援学校、教育相談等)に関すること」の回答割合が高くなっています。

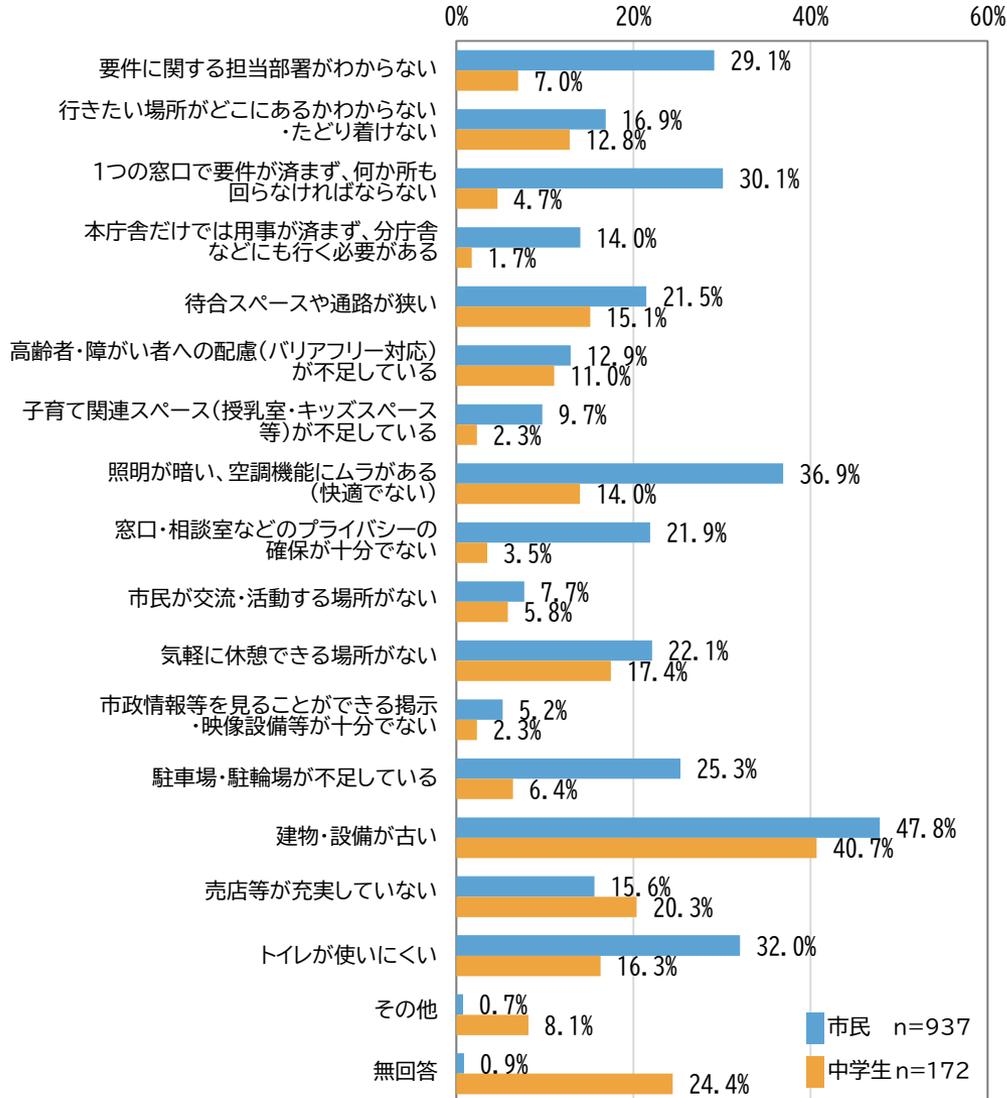
11. 市庁舎に滞在した時間



→市民アンケート、中学生アンケートともに「30分未満」が最も高く、次いで、「30分～1時間未満」が高くなっています。中学生アンケートでは「1～2時間未満」の滞在の回答割合が高くなっています。

【現庁舎について】

1 2. 現在の市庁舎の利用にあたって、困ったこと



→市民アンケート、中学生アンケートともに「建物・設備が古い」が最も高く、「照明が暗い、空調機能にムラがある」や「気軽に休憩できる場所がない」「売店等が充実していない」「窓口・部署の困りごと」に関する回答割合が高くなっています。